

白鶴酒造株式会社

神戸市東灘区住吉南町四丁目五番五号

2006年10月13日

~リナロール含有清酒と純米酒の鎮静効果を確認~

白鶴酒造株式会社(本社:神戸市、社長:嘉納健二、資本金:4億9,500万円)は、独自技術で開発したリナロール含有清酒と純米酒に、鎮静効果があることを確認しました。

リナロールは、ラベンダーオイルなどに多く含まれる芳香物質で、鎮静効果があるとされています。当社はこれまでに、リナロールを生成するという画期的な酵母の品種改良に成功し、新たな香りの清酒を醸造しています。この度、株式会社脳機能研究所(本社:川崎市、社長:武者利光)と共同で、リナロール含有清酒に鎮静効果があるかどうかを確認するために20歳代の男女10名(社外協力者)を対象にして香り嗅ぎと飲酒の実験を行ないました。リナロール含有清酒と対照の純米酒の香りを嗅いだ後、飲用してもらい、生体内ストレスマーカー(注)である唾液中のα-アミラーゼ活性とコルチゾル濃度を測定し、脳波データを収録し、喜怒哀楽の感性スペクトル解析と覚醒度、集中度の算出を行いました。生体内ストレスマーカーの分析結果から、リナロール含有清酒および純米酒の香り嗅ぎや飲酒は、精神的なストレスを低下させることがわかりました。また、脳波の分析から「悲しみ」が下がり「喜び」と「リラックス」が上がることがわかりました。清酒には共通してストレス低減効果やリラックス効果があることが示唆されました。リナロール含有清酒は、覚醒度を低下させる効果も明瞭で、純米酒よりさらに強いストレス低減効果やリラックス・鎮静効果を有することが確認されました。リナロール含有清酒の香り嗅ぎには、ラベンダーオイルによるアロマテラピーと同様な効果もあると考えています。

なお、当社ではこのリナロール含有清酒の新商品を来秋に発売する予定であります。

本内容については、10月に開催されます平成18年度日本醸造学会大会(2006年10月11日~13 日 東京都北区・北とぴあ、本発表日10月13日)にて発表します。

(注) ストレスマーカー

科学的に根拠のあるストレス指標物質のこと。唾液中の α アミラーゼ活性やコルチゾル濃度などがあり、いずれも精神的ストレスが強まると高くなる。

以上